

性能検証仕様書ガイド

01040 節 調整 (COORDINATION) 性能検証機関と一般要件

仕様書記述者へ:

ここに掲げた仕様書ガイドは、当該プロジェクト固有の性能検証へのニーズと要件に合致するように、該当する仕様書の節(セクション)を検討し、修正、字句挿入をすることとしている。これらの仕様書へのいかなる修正も、オーナー代表者との協議、署名の設備設計家(engineer of record)了承を得なければならない。チェックボックス或いは書込み用の余白には夫々適切に記入し、選択肢は適用項目以外全て消去する。また枠囲いの記述指針はすべて削除されたい。

本節の (B)は、性能検証責任者(CA)が
ゼネコンによって雇用されるときに適用する。
(CAは日々の性能検証活動を個人として指揮する者である)

このプロジェクトは性能検証を受けること、及び、請負者は発注者のCMの承認の下に性能検証過程を遂行する責務のあることを、工事請負者に警告せよ。

パート1-概要 にある下記の節を含めよ。

パート1- 1 概要

1.1 性能検証

- A. このプロジェクトは性能検証されるべく選定されたビルシステムを含んでいる。性能検証さるべき機器とシステムとは17100節の Part 1.4.に規定されている。請負者が実行責務を有する性能検証過程は第17部門に規定される。性能検証過程は性能検証責任者CAが指揮をとり、その業務は請負者により提供される。性能検証は発注者のCMによって承認される。

B. 略号. 下記の略号は性能検証計画書における仕様書と共通の定義であり、17100節の Part 1.6に示されている。

A/E-	建築家及び設計技術家	FT-	機能性能試験
CA-	性能検証責任者	GC-	総合請負者（ゼネコン）
CC-	制御請負業者r	MC-	機械設備請負者
CM-	建設総監督（発注者の代理人）	PC-	事前機能チェックリスト
Cx-	性能検証	PM-	プロジェクトマネジャー
Cx Plan-	性能検証計画文書	Subs-	（ゼネコンに対して）サブコン
EC-	電気工事請負者	TAB-	試験調整業者

下記により工事請負者が有資格のCAによる業務を提供する責務のあることを、請負者に警告せよ。

1.2 管理（ADMINISTRATIVE）/監理（SUPERVISORY）者

A. 性能検証責任者：請負者は有資格の性能検証責任者CAの業務提供をする。CAの責務は第17部門に規定される。CAは発注者のCMに直接報告する。

1. 性能検証責任者CAの資格：CAは下記の要件を満足するものとする。：

A/Eは当該ビルの対象システムの複雑度に応じて要件を適当に修正すべきである。

検証対象システムのリストを作成せよ。それが特別に高度なシステム（ヒュームフード、クリーンルーム、セキュリティー、通信等）の場合は、二組のチームを雇用し、うち一組が必要な専門性を満たすリーダー役を演じるように記述しても良い。

- a. 空調システムの不具合診断、エネルギー管理制御システム、照明制御システムに広範な経験を有すること。広範な現場経験が必要である。最低、満_____年のこの種の業務経験を要する。
- b. 空気・水の両システムの試験調整に広範な知識を有する。
- c. エネルギー管理制御システムのトレンドィング或いはスタンドアロンのデータロガーを用いてシステム運転の監視と解析を直接に行った経験。
- d. 高度に組織化されて、マネジメントチーム及び工事関連者と口頭並びに文書による優れた意思疎通能力を有すること。
- e. 機械工学の学士学位を有することが多いに望まれ、さらにPEの資格を持つことが望ましいが、他の技術的訓練や過去の性能検証ないし現場経験も考慮に入れられる。
- f. 特に上述の修正注記の無い限り、CAの要件は一会社の複合的専門性の経験では満足されず、指名されてCAとならんとする一個人の技能であり経験でなければならない。
- g. CAは独立の請負者であって、当該工事のゼネコンやサブコン、或いはA/Eの雇用者であってはならない。
- h. CAは、過去5年の間に、複雑さにおいて同等で_____ m2の少

SECTION 01040 Version B – 3
COORDINATION
COMMISSIONING AGENT—GENERAL REQUIREMENTS

なくとも____ 件の施設の性能検証の主たる性能検証機関としての経験を有すること。

- i. CAは、最近完成した少なくとも三件の、個人的に関連した性能検証プロジェクトについて、発注者及びゼネコンの現場監督の氏名と電話番号を提出すること。

仕様書記述者へ: 本節をより厳密にするには:

M性能検証計画モデル及び仕様書ガイドの Part I 付録1 の「性能検証責任者請願(commissioning agent RFP solicitation)」の全部または一部の活用を考慮せよ。

2. 工事請負者は入札文書の中にCAの経歴書、資格証明書を含めてCM、GSAのPM及びA/Eに提出し、承認を求める。発注者は、最初に提出された候補者が当該プロジェクトには不適と判断した時は第二の候補者の提出を求める権利を保有する。最終承認はPMの行うところである。

CMの義務に、管理者(Administrative Personnel.)の下で行う性能検証責務を含むように拡張せよ。

- B. 建設総監督 (CM): 一般に建設総監督(CM)業務請負者は発注者に雇用され、プロジェクト建設の監督と現場管理最高責任(authority)を含む、プロジェクト全体の管理に関して発注者を支援する。ゼネコンはCMに対して報告をする。CMチームに中の有資格の要員が、発注者のために、CAと性能検証チームの作業を査閲、承認し、一部選定した試験に立会い、第17部門の規定に基づく業務を実施する。CMの中のこの要員は、十分な機械設備に関する訓練を経、専門知識を有し、空調システム、制御システム、照明システムの並びに_____の不具合診断と検査に関して広範な現場経験を有するものとする。

もし試験調整業者(TAB)が発注者以外の誰かによって雇用される時は、TABの資格証明書を発注者に提出し承認を得よ。そして下記の言葉を用いて要件をここに参照せよ。

- B. 試験調整業者 (TAB) 資格. 工事請負者は15990節に規定された、発注者に承認された、有資格のTAB業者による業務を提供する。
- C. 制御請負者と主任技師の資格: 制御請負者と主任技師とは15950節に規定されたように発注者の承認を得るものとする。

本節に直接適用されるものではないが、重要な注意をここで与えておく::

仕様書記述者は品質保証に関する節はすべて、とくに01400節をレビューし、試験の費用が発注者の責務であることについての標準的に用いられた用語が、性能検証仕様に正しく合致していることを確かめよ。

仕様書ガイド、終り